

直接経費の特許関連経費への充当申請書

(機関名)

(部署・職名)

(氏名)

(※ 契約調印者、または知的財産権について出願・譲渡等の権限を持つ者)

本機関においては、直接経費から特許関連経費を支出することにつき問題ないと判断したので、直接経費から本件特許関連経費を支出することを申請します。

発明の名称	〇〇〇の検出方法	
	事業名(注1)	研究タイプ
未来社会創造事業		探索加速型
	研究領域もしくはプログラム名(ない場合は「なし」と記載)	研究題目もしくは研究開発課題名
「〇〇〇の実現」領域		〇〇の創出
	契約番号もしくは課題番号	
20-20000001		
	代表発明者所属	代表発明者氏名
〇〇大学大学院 理学研究科		〇〇 〇〇
研究期間	〇年〇月〇日～〇年〇月〇日	
研究目的	※ 委託研究契約書記載の当事業年度における研究目的及び内容の写しで可。	
発明の概要	(※ 自己の出願を含む既存技術に対する優位性、産業上の有用性等を具体的に示してください。)	
参考資料など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (有の場合は、別紙として写しを添付すること)	
学内関係者の同意	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ※ 研究者及び直接経費管理部門等、必要と思われる学内関係者。	
出願日(予定)	年 月頃を予定している	

特許権取得方針	<input checked="" type="checkbox"/> 対象特許は、本プログラムの成果である
	<input checked="" type="checkbox"/> 国内特許に関する経費である <input type="checkbox"/> 外国特許に関する経費である(注2)
	共同出願人の有無(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<input checked="" type="checkbox"/> 共同出願人(予定者)の同意を得ている(共同出願人がいる場合のみ)
	<input checked="" type="checkbox"/> 研究期間内に当該国内特許権を取得する
特許化見込の根拠	(※本申請書提出から委託研究実施期間終了まで2年を下回る場合は、具体的な根拠(担当弁理士のコメント等早期に特許が成立すると判断した根拠を記載してください。)
備考	
知財担当者連絡先	部署名/役職名 氏名: Mail: TEL: FAX:

(注意事項)

(注1) 本申請が可能な事業およびプログラムは以下のものです。

- ・未来社会創造事業 探索加速型および大規模プロジェクト型
- ・研究成果展開事業 センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム
- ・研究成果展開事業 共創の場形成支援(共創の場形成支援プログラム)(COI-NEXT)
- ・研究成果展開事業 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)
- ・研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)

(注2) 外国特許に関する経費を直接経費で充当可能な事業およびプログラムは以下のものです。

- ・未来社会創造事業 大規模プロジェクト型
- ・研究成果展開事業 センター・オブ・イノベーション(COI)プログラム
- ・研究成果展開事業 共創の場形成支援(共創の場形成支援プログラム)(COI-NEXT)
- ・研究成果展開事業 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)